

ボランティア活動オリエンテーション

お疲れ様です。本日、皆さんには大変お世話になります。

活動の紹介や振り分けなどは、可能な限り円滑に行えるよう調整していますが、災害では、現地の復旧状況が刻々と変わり、正確な状況を把握することが難しいなどの理由から皆さんにご迷惑をおかけする場合があります。

この点をご理解いただいたうえで、皆さんの力を貸してください。

【活動上の注意】

- ① 活動調整の際には、グループを編成（リーダーを決めて）したうえで、活動内容等を記載した「活動依頼書」をお渡しします。
- ② 活動先では、依頼者の気持ちを尊重するように配慮してください。
- ③ 活動中は、粉じんや黄砂などにより、のどや身体を痛めないようにマスクを着用してください。（お持ちでない方は、活動を紹介する時点でマスクを提供します）
- ④ 現場で、ボランティア依頼内容との違いや変更・追加などがあった場合や、活動先での活動が危険な場合や自分たちの手にはおえないような場合は、対応を自分で判断せずに、必ず「珠洲市災害ボランティアセンター」（※下記電話番号）に電話を入れて相談ください。
- ⑤ 災害ゴミを搬出するご依頼の場合でも、パソコンや・タイヤ・消火器・バッテリーは、個人処分となっているので、丁寧にお断りしてください。
- ⑥ 営利行為や特定の政治的な活動へのお手伝いは、丁寧にお断りしてください。
- ⑦ 被災現場の写真撮影は禁止です。
- ⑧ 活動先では、依頼者の方に直接会って、「珠洲市災害ボランティアセンターから来ました、●●（名前）です。」と必ず伝えてください。
- ⑨ 活動中や活動の行き帰りにケガ・事故を起こさないためにも、活動中の休憩はしっかりとってください。無理をすると、大ケガや事故を引き起こす可能性もあります。健康と安全第一で活動してください。
- ⑩ ボランティアの皆さんが、ご自身で出されたゴミについては、必ずお持ち帰りください。

【活動終了後の対応】

- ⑪ 活動先で活動を終わったら、「活動が終了したので、送迎をお願いします。」と、必ず「珠洲市社会福祉協議会災害ボランティアセンター」（「活動依頼書」にも電話番号が記載）に電話を入れてください。
※活動先の電波状況が悪く、携帯電話が使えない場合は、依頼主にご了解をいただき、固定電話を借りて、電話を入れてください。
- ⑫ 珠洲市社会福祉協議会災害ボランティアセンターに到着したら、リーダーがグループのメンバー全員の到着を確認後、活動依頼書の「活動報告」欄に必要な事項を記入して、【活動紹介班】のスタッフに提出してください。
- ⑬ 活動先から戻ったら、必ず手指消毒をしてください。（自分の健康管理をしっかりと!!）
- ⑭ 自宅に戻るまでが活動です。節度と責任ある行動をお願いします。

珠洲市社会福祉協議会災害ボランティアセンター
電話：080-1332-1338

令和6年2月3日

雨天・余震の判断について

●雨天

ボランティア活動場所で雨が降ってきた場合は、無理せず切り上げてきてください。

判断が難しい場合はセンターに問い合わせてください。

●余震

震度5弱以上 ボランティア活動切り上げセンター帰着

(送迎が必要な場合センターに連絡)

震度4 リーダーに電話で状況確認、難しい場合は帰着

珠洲市災害ボランティアセンター緊急連絡先

電話 080-1332-1338